

# 第17回 長安口ダム改造事業費等監理委員会について

## 第17回 長安口ダム改造事業費等監理委員会

日時：令和6年6月3日（月）  
14：00～16：00

場所：ホテル千秋閣 6階 孔雀の間  
（徳島県徳島市幸町3丁目55）

## 議事内容

- (1) 規約の変更について
- (2) 長安口ダム改造事業について
- (3) 長期的堆砂対策の方向性について
- (4) 長期的堆砂対策の変更について
- (5) 改造事業の効果
- (6) 第16回委員会での主な意見に対する取り組み

## 委員構成

徳島大学大学院社会産業理工学研究部 准教授	田村 隆雄
香川大学 経済学部 教授	西成 典久
徳島県 県土整備部長	松野 秀生
徳島大学理工学部学部長	武藤 裕則



## 第17回委員会における主な意見

①近年の堆砂実績を踏まえ、見直した流入土砂量に基づき、土砂運搬施設などの規模を縮小したが、社会的要因の変化、現場条件の変化等により、事業費が1,070億円、令和15年度完成見込みとなった。今後の事業実施にあたっては、新技術の活用などによりコスト縮減、工事の早期着工などにより工期短縮に努めること。

②土砂運搬施設工事は、工事用車両、ダンプによる土砂運搬と周辺地域に及ぼす影響を把握して、地域の実情などに配慮した施工方法を検討するとともに、地域住民への丁寧な説明を行い、事業を進めること。

③長安口ダム改造事業を通じて、関係住民が流域治水を我がこととして捉えられるよう、今後とも積極的な広報活動を展開すること。